

南本宿公園（分区園に限る）、南本宿第三公園、

師岡町梅の丘公園

令和 7 年度 年度報告書

- 1 様式 1
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式 2
(管理運営体制（事業計画書様式 2）の報告、利用促進・市民協働等（事業計画書様式 3）の報告、維持管理（事業計画書様式 4）の報告)
- 3 様式 3
(有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績、令和 7 年度公園利用状況)
- 4 様式 4
(令和 7 年度修繕実績)
- 5 様式 5
(令和 7 年度増減備品一覧)
- 6 様式 6
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式 7
(利用者アンケート結果)
- 8 様式 8
(研修実施報告)
- 9 様式 9
(無料事業実施報告一覧（自主事業含む）、有料事業実施報告一覧（自主事業含む）)
- 10 様式 10
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式 11
(収支報告書（指定管理事業のみ）)
- 12 様式 12
(運営目標・実績報告)

横浜市指定管理者

夢を植える。未来を育む。Well future together



横浜植木株式会社

（事業報告書様式 1）

1 施設概要

公園名	・師岡町梅の丘公園	・南本宿公園分区園	・南本宿第三公園
所在地	・港北区師岡町 511-3	・旭区南本宿 37-4	・旭区南本宿町 81 番 3
公園面積、 公園種別	・ 10,250 m ² 近隣公園	・ 約 2,572 m ² 地区公園	・ 4,356 m ² 街区公園
主な施設	・師岡町梅の丘公園 個人分区園、団体分区園、協働農園、竹林、倉庫、多目的トイレ、エントランス広場、草地広場、ベンチ、樹林地 ・南本宿公園分区園 個人分区園、倉庫、トイレ、堆肥場、ベンチ、野外卓 ・南本宿第三公園 個人分区園、倉庫、竹林、ベンチ		
特徴	・師岡町梅の丘公園 13 m²×46 区画（有料施設、個人用分区園） 50 m²×3 区画（有料施設、団体用分区園） 150 m²（協働農園） 個人・団体分区園のほかに、指定管理者がイベントなどで、地域住民に一時的な農業体験を提供する場となっている協働農園があります。谷戸地形で周辺には竹林が広がっています。 ・南本宿公園分区園 50 m²×6 区画（有料施設、個人用分区園） 30 m²×33 区画（有料施設、個人用分区園） 緑豊かな丘の斜面にある南本宿公園内にある分区園です。 ・南本宿第三公園 9 m²×10 区画、10 m²×4 区画、11 m²×6 区画（有料施設、個人用分区園） 公園内には個人用分区園の他に、竹林を活かした自然体感ゾーンを設置しています。		
公園開園日	師岡町梅の丘公園：平成 27 年 4 月 1 日 南本宿公園分区園：平成 1 年 3 月 25 日 南本宿第三公園：平成 25 年 4 月 1 日		

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜植木株式会社
代表者名	代表取締役 伊藤 智司
所在地	横浜市南区唐沢 15
指定管理期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	師岡町梅の丘公園：平成 27 年 4 月 1 日～ 南本宿公園分区園： 南本宿第三公園：平成 25 年 4 月 1 日～

（事業報告書様式 2）

1 管理運営体制（事業計画書様式 2）の報告

（1）管理運営体制 当公園の特性、運営方針にふさわしい施設長及び副施設長を配置するとともに、現指定管理者としての管理実績に基づく適切な職員の業務分担の運営体制により運営しました。 （2）勤務体制 平日 1 日、土日祝 1 日の週 2 日専任担当職員による巡視点検や、園地除草等維持管理作業、収穫体験、栽培相談などの利用者サービス対応を行い、連絡員を登用して職員不在時でもいち早く公園の状況を把握できるようにし、目の行き届いた管理運営を行いました。 時間外の連絡体制・対応は、コールセンターを設け 365 日 24 時間連絡を受付可能にし、二次対応を管理運営責任者、本部担当職員が行いました。また専任担当職員については、可能な限り勤務地公園近隣に居住する者を配置し、不測の事態にも早期対応ができるような体制を構築しました。 （3）人員体制の考え方・職能等	
項目	備考
施設長 1 名	管理運営責任者
副施設長 1 名	専任担当職員
運営スタッフ（正規） 5 名	他農園付公園の専任職員 2 名、栽培相談員 1 名、本部指定管理課職員 2 名
運営スタッフ （非正規）2 名以上	利用者連絡員 1 名、地域サポーター（有志） 地域清掃スタッフ 1 名

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式 3）の報告

利用者からの声は、公園を良くしていく大事な機会として捉え、管理運営に反映しました。また、徒歩圏内に居住する方への農の普及を目的に設置されている公園のため、分区園利用そのものが市民参加の形となっており、分区園エリアの自主管理指導や、協働農園でのボランティア、地域連絡員、耕作サポーターなど、市民と一緒に公園の管理運営を進めていく仕組みづくりをしました。 農園付公園を管理するに当たり、利用者にとって安全安心な公園づくりを行う為、利用者連絡員や地域サポーター、地域清掃スタッフを配置する体制を取り、運営体制そのものが市民協働かつ地域人材育成になっています。世代間交流や地域コミュニティの形成促進の機会を積極的につくり、当公園ならではの市民協働を展開し、公園全体の賑わいの創出、地域の方々からの要望、イベント開催等、市民主体の活動をつくりました。
--

3 維持管理（事業計画書様式 4）の報告

誰もが安全安心、清潔快適に利用していただけるよう高品質の維持管理を行いました。維持管理の手法は横浜市策定「維持保全の手引き（建築局作成）」、「公園施設点検マニュアル（環境創造局作成）」、「維持管理水準書（環境創造局作成）」等に基づき、施設年間管理表、植物年間作業計画表を作成し、安全の確保・美観の維持・施設の長寿命化・環境保全に配慮した維持管理に取り組みました。公園という場所柄一般利用者に見られる場所なので、利用者との協働で「魅せる分区園づくり」を行いました。
--

（事業報告書様式3）

1 有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

日 時	内 容 (分区園利用料金)	内 訳	利用料金収入 計
2月1日～ 3月31日	南本宿第三公園	9㎡区画×10区画@13,500 10㎡区画×4区画@15,000 11㎡区画×6区画@16,500	294,000円
2月1日～ 3月31日	南本宿公園分区園	50㎡×5区画@45,000 30㎡×29区画@27,000	1,008,000円
2月1日～ 3月31日	師岡町梅の丘公園	13㎡×46区画（個人）@19,500 50㎡×3区画（団体）@75,000	1,122,000円
6月11日	南本宿公園分区園	30㎡（22,500円）×1区画（4～5月分免除）	22,500円
合計金額			2,446,500円

令和7年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

公園名	月	利用区画数	稼働率
南本宿第三公園	4月～3月	20/20	100%
南本宿公園分区園	4月～5月	34/39	87%
	6月～3月	35/39	89%
師岡町梅の丘公園	4月～3月	52/52	100%

2 令和7年度公園利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入）

●南本宿公園分区園は、上記稼働率の通りです。

●南本宿第三公園

月別	公園の利用人数	備考
4月	20名	タケノコ収穫体験20名
5月	—	
6月	—	
7月	—	
8月	—	
9月	—	
10月	—	
11月	20名	収穫イベント12名 収穫体験8名
12月	15名	ミニ門松づくりイベント15名
1月	—	
2月	—	
3月	45名	作付け講習会45名
年間合計	100名	

●師岡町梅の丘公園

月別	公園の利用人数	備考
4月	—	オープンガーデン
5月	30名	オープンガーデン、 収穫イベント3名、収穫体験27名

6 月	20 名	収穫体験 20 名
7 月	—	
8 月	—	
9 月	30 名	種まき体験 30 名
10 月	—	
11 月	113 名	収穫イベント 53 名 幻燈会 60 名
12 月	52 名	収穫イベント 22 名、収穫体験 30 名
1 月	—	
2 月	32 名	栽培・収穫体験 32 名
3 月	54 名	ヒョウタン工作イベント 13 名、作付け講習会 41 名
年間合計	331 名	

（事業報告書様式 4）

令和 7 年度修繕実績（※指定管理者が実施したもののみ記入）

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直営かの 記載
4 月 5 日	南本宿第三公園 竹林部	3,000 円	直営
4 月 10 日	南本宿第三公園 竹林部	3,000 円	直営
4 月 26 日	南本宿第三公園 竹林部	3,000 円	直営
5 月 7 日	南本宿公園分区園 U字溝上足場	23,000 円	直営
7 月 1 日	南本宿公園分区園 U字溝上足場	23,000 円	直営
7 月 10 日	師岡町梅の丘公園 樹林地階段	25,000 円	直営
7 月 19 日	師岡町梅の丘公園 入口看板	3,000 円	直営
12 月 6 日	師岡町梅の丘公園 フェンス	169,000 円	㈱宮田
12 月 14 日	師岡町梅の丘公園 フェンス	90,000 円	㈱宮田
3 月 28 日	南本宿第三公園 語らいテラス	167,000 円	㈱宮田
3 月 28 日	南本宿第三公園 語らいテラス	167,000 円	㈱宮田
合計		676,000 円	

（事業報告書様式 5）

令和 7 年度増減備品一覧（※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入）

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
なし							

（事業報告書様式 6）

苦情要望対応報告

	年月日	公園	内容	対応結果
1	5 月 8 日	南本宿公園 分区園	利用者の喫煙を職員らしき人が注意していなかったとの連絡を受けた。	職員には公園内禁煙の周知について、再度利用者への注意喚起を徹底するように通達した。
2	6 月	師岡町梅	団体区画利用者から作物と支	注意喚起の看板を設置しました。その

	14 日	の丘公園	柱が盗難に遭っているため、対応して欲しいとの要望を受け付けた。	後盗難被害の報告はありません。
3	9 月 5 日	南本宿第三公園	園路灯が点灯していないと近隣住民の方にお声がけ頂いた。	外部から電気を引き込んでいる箇所が断線していたため、当日中に復旧した。 後日断線防止のため周囲の竹の間引きを行った。
4	11 月 12 日	師岡町梅の丘公園	公園のカキを収穫しているという盗難現場の写真付きの投書があった。	該当の利用者に電話で注意をした。 その後謝罪及び今後盗難を行わないことを確認した。
5	11 月 15 日	師岡町梅の丘公園	ユズの無料配布をしてほしいとの要望があった。	適期に実施していることをお伝えしご納得いただいた。

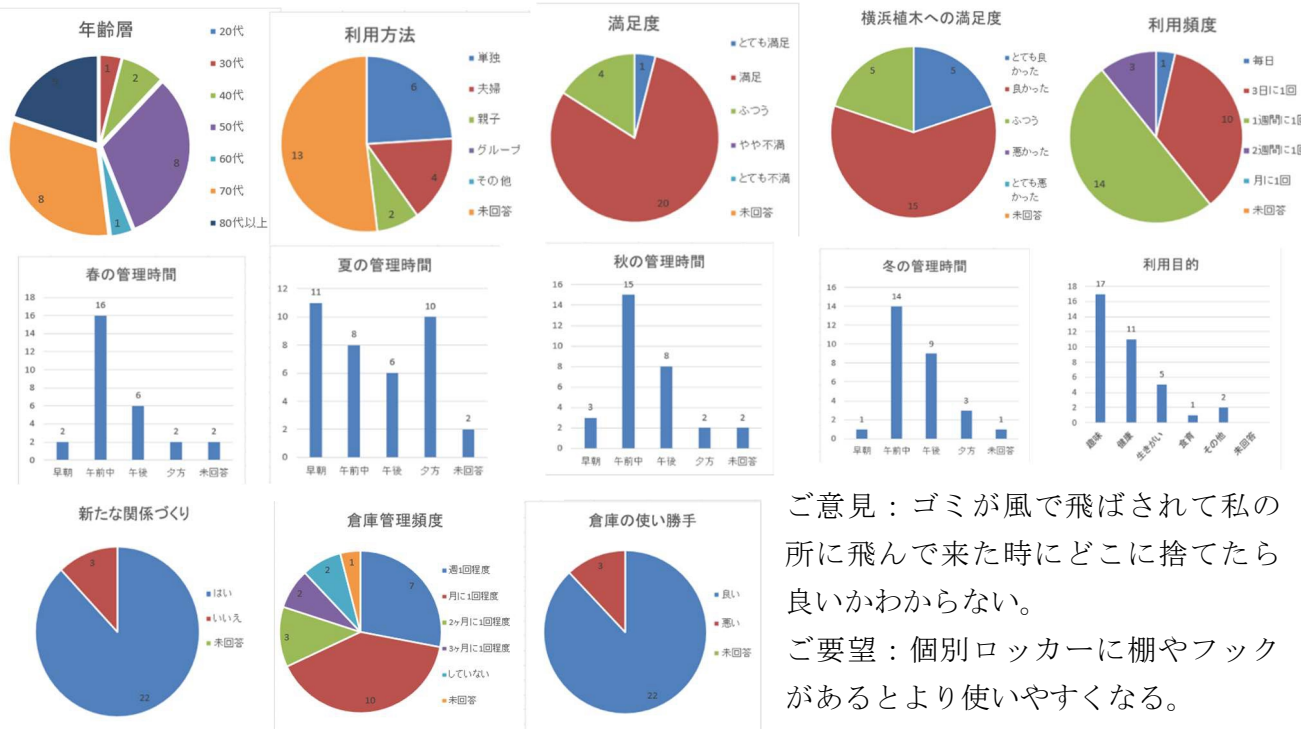
事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	9 月 10 日	南本宿第三公園の語らいテラスでスケートボードの練習をしている学生数人を発見した。	該当の学生には周りの方への迷惑となるようなスケートボードはご遠慮いただくようお願いをした。
2	9 月 18 日	師岡町梅の丘公園で近隣住民による不法投棄(剪定枝)を発見した。	不法投棄をしている方の特定が出来たため、ご自宅へ返却した。再発防止として掲示物の貼付けを行った。

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

●南本宿公園分区園（全 25 枚）



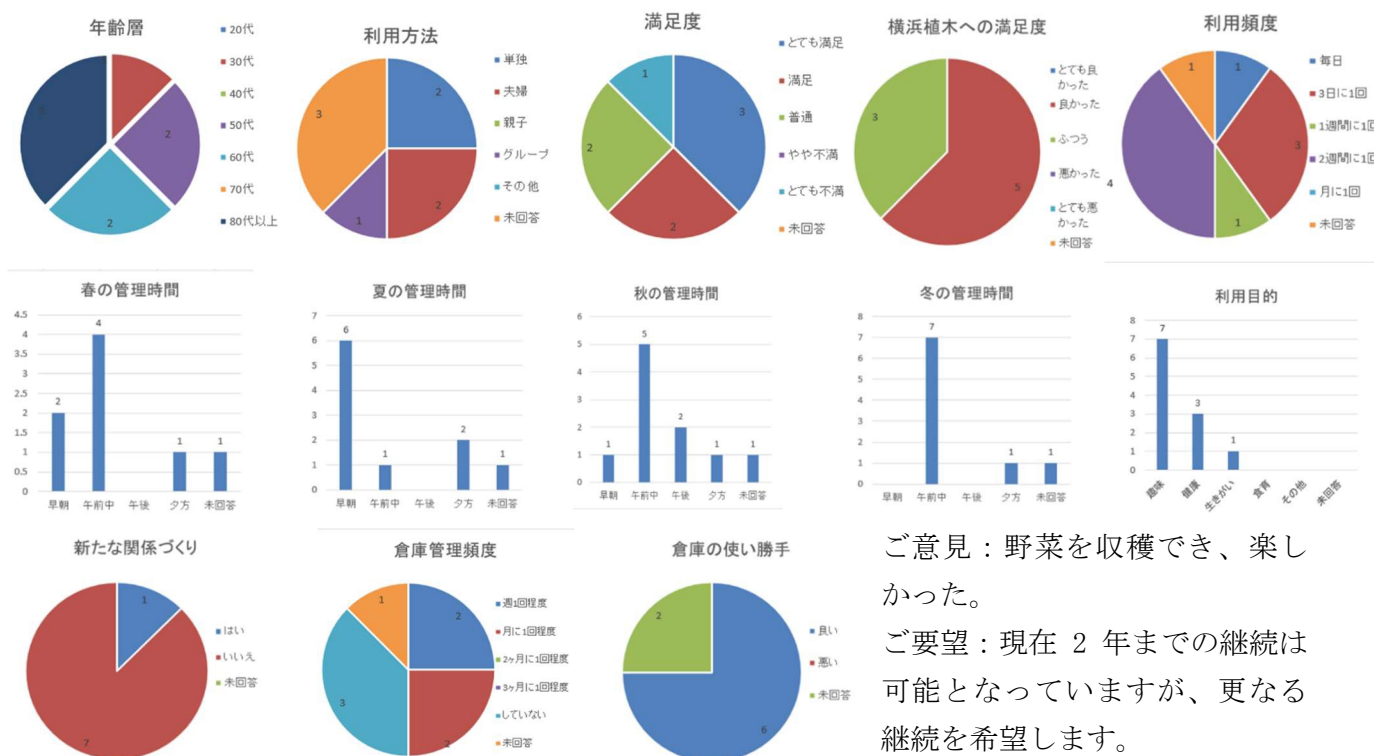
ご意見：ゴミが風で飛ばされて私の所に飛んで来た時にどこに捨てたら良いかわからない。

ご要望：個別ロッカーに棚やフックがあるとより使いやすくなる。

アンケート結果より（総括）

利用者層は、40代から80代と幅広い年齢の方に利用していただきました。横浜植木に対しての満足度は高く、積極的な声かけやサポートの効果だと考えられます。今後も高い満足度を維持していけるよう努めます。

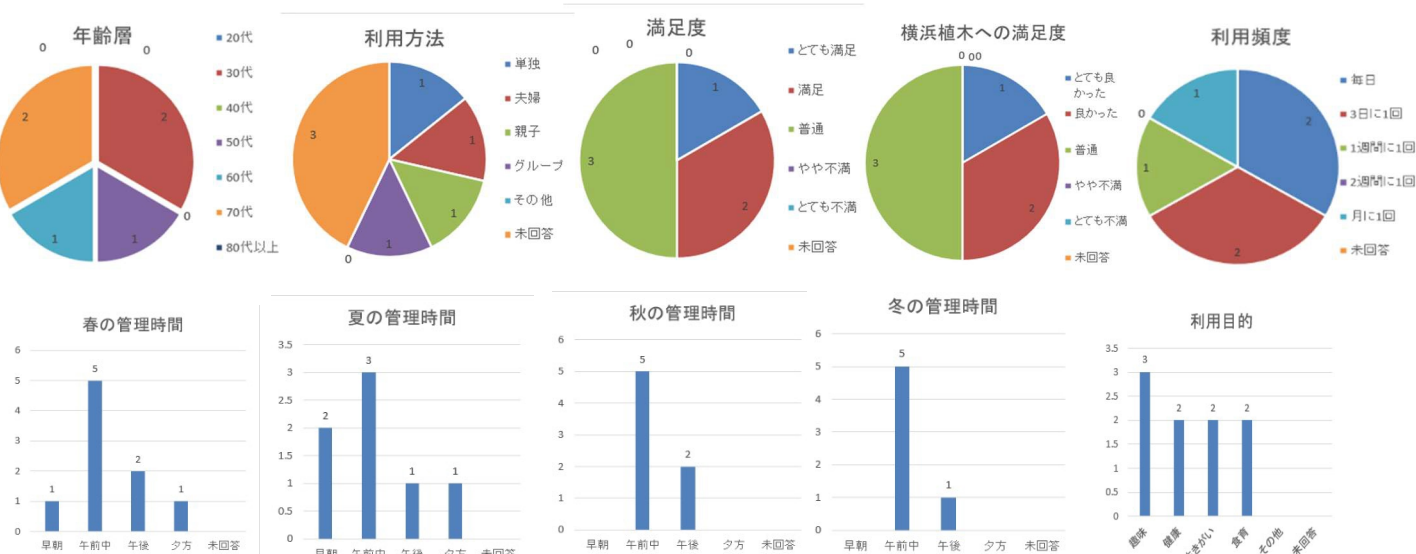
●南本宿第三公園（全8枚）

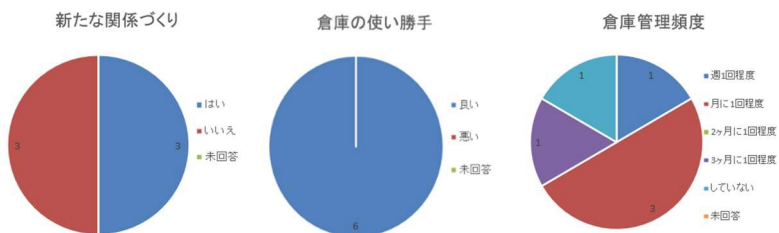


アンケート結果より（総括）

利用者層は、50代から80代と幅広い年齢の方に利用していただきました。横浜植木に対しての満足度は高く、積極的な声かけやサポートの効果だと考えられます。今後も高い満足度を維持していけるよう努めます。

●師岡町梅の丘公園分区園（全6枚）





ご意見：いつもありがとうございます。
ご要望：春野菜、冬野菜終了時期に収穫を終えた残渣が沢山出るので引き取り回数を毎週にしてもらいたい。

アンケート結果より（総括）

利用者層は、40代から70代の年齢の方に利用していただきました。横浜植木に対しての満足度は高く、積極的な声かけやサポートの効果だと考えられます。マナー違反の利用者に対して、他の利用者から不満が出ていたため、改めて利用規約を説明し、是正のお願いと指導を行いました。

（事業報告書様式8）

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	4月～3月	安全研修	5名	公園業務において重要なスキルを身に着けました。
2	4月～12月 月1回開催	植栽管理技術研修（野菜作り）	5名	栽培相談員を講師に園地管理技術の向上を目的に野菜の育て方や土作り等について学びました。
3	9月～3月	農業研修	5名	職員の栽培技術の向上の為農業について学びました。
4	9月10日	個人情報保護研修	5名	個人情報保護の注意すべきポイントを学びました。

（事業報告書様式9）

無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
公園野菜の美味しいレシピの提案	旬の野菜を簡単に調理できるレシピの配布等を行い、食べるところまでサポートを行う。	—	通年
面白ヒョウタンで緑のカーテン設置	通常きゅうりやヘチマのグリーンカーテンをひょうたんで行う。	—	6月
公園名入りプレート等で花修景	公園名入りオリジナルのプランター等を設置し公園の一体感を演出し、公園に彩りを増やす。	—	通年
レイズドベットの設置	全ての人がガーデニングを楽しめるようにしたフラワーベッドで、車いすの方にも植物に触れてもらう機会を作る。	—	通年
花いっぱい活動	一年を通して常に季節の花を楽しめる空間づくりをし、来園者のおもてなしをする。	—	通年

公園に メッセージ活動	師岡小学校の子供たちに協力して頂き、掲示板に公園を利用するにあたっての注意書き等、メッセージを書いてもらう。	—	通年
雨水タンク設置	利用者の利便性向上の為、職員手作りの雨水タンクを設置する。	—	通年
園芸本の設置	利用者の菜園活動サポートのため、園芸本のコーナーを設置。	—	通年
菜園生活ガイドブック	初めて野菜作りをする利用者が、野菜作りの基礎についていつでも確かめられることを目的に実施。	—	通年
作付け講習会	新年度が始まる前に、栽培相談員が土作りや作付け計画等についての講義を行う。	86 名	4 月
栽培相談日	栽培相談を定期的で開催することで、初心者でも安心して菜園生活を送る事ができる。	253 名	4 月～12 月
栽培相談ノート	栽培相談日に来られない利用者のサポートを目的に倉庫内へ設置。	—	通年
土壌の酸度測定	野菜作りの基本である土の酸性度について、無料で測定を行うサービス。肥料等の目安や土に合った野菜選びのヒントになる。	—	通年
お片付けサポート	堆肥置場を閉鎖した代わりに、分区園から出た野菜ゴミを回収し、堆肥としてリサイクルする。（師岡町梅の丘公園）	—	通年
資材の無料提供	これまでの経験から「(マルチング材や手作り木酢液など) 少しでも欲しい」という分区園利用者の声を踏まえ設置する。	—	通年
農機具の無料レンタル	2 年間の利用で購入を躊躇ってしまうような物品（スコップ、鍬、鋤）など自主管理を促す物の貸し出しを無料で行う。	—	通年
利用者オリジナル区画看板づくり	「魅せる分区園づくり」の一環として利用者に書いてもらい、利用者が明確になることでいたずら防止に繋がる。	—	通年
温度計・湿度計 熱中症指数計設置	職員が巡視日に猛暑であれば休憩を呼び掛ける目安にもなる為、熱中症対策として設置する。	—	7 月～9 月
ミュージック フェスティバル	地域の活動団体と協力し、公園内で皆さんに親しまれている曲の演奏会を行う。雨天のため中止となりました。（師岡町梅の丘公園）	—	10 月
港北区オープンガーデン 参加	港北区役所主催の港北区オープンガーデンに参加し、公園の知名度向上を図る。（師岡町梅の	—	4 月 5 月

	丘公園)		
七夕の笹配布	七夕を家庭でも楽しんでもらいたいため、公園の青竹（笹）を配布する。	—	7 月
七夕飾り	七夕を子ども達に楽しんでもらうため、竹林部の竹に直接飾りつけをする。（南本宿第三公園）	—	7 月
タケの再利用	竹林部の竹を利用して各公園で門松を作製・展示する。 （南本宿第三公園）	—	12 月
収穫体験	分区園利用者以外にも農と触れ合ってもらうことを目的に実施。協働農園で育てた野菜を近隣住民とともに収穫（無料）する。	—	通年
耕運サービス	菜園活動でもっとも重要な土作りをお手伝いするため、年に 1 回 3 月に無料で全ての区画を耕運する。	—	通年
3 公園共同イベント	各公園の活動紹介新聞の発行を行う。共通の新聞を発行することで、他公園の存在を知ってもらえる。	—	1 月 3 月

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費 (円)	自主事業 収入(円)
1 袋ごとの堆肥販売	堆肥等を現地で販売しました。	—	通年	89,320 円	120,400 円
苗・種の販売サービス	当団体開発の種を販売しました。	—	通年	8,900 円	13,000 円
植付・収穫イベント (有料)	協働農園で野菜の植付や収穫イベントを開催しました。	98 名	通年	9,480 円	9,800 円
竹を使った工作教室	間伐材でミニ門松作りを行いました。（南本宿第三公園）	15 名	12 / 28	2,000 円	2,500 円
ヒョウタン工作教室	ヒョウタンでランプづくりを行いました。（師岡町梅の丘公園）	13 名	3 / 21	2,000 円	3,000 円
分区園の耕運について	希望者の畑の耕運を行いました。	12 名	通年	11,000 円	12,000 円
合計				122,700 円	160,700 円

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

●南本宿公園分区園、南本宿第三公園業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
植栽管理	草刈工・剪定工	(株)赤坂造園	390,350 円	随時	4～10 月
植栽管理	剪定工	(株)佐藤造園	159,500 円	1 回	10 月
植栽管理	草刈工・剪定工	植弘	150,000 円	随時	通年
電気設備点検	電気設備保守点検・ランプ交換	(株)平岡電機	70,000 円	1 回	9 月
施設管理	廃棄物処分	リサイクルプラント	34,543 円	随時	通年
施設管理	廃棄物処分	リテック	130,000 円	随時	通年
施設管理	廃棄物処分	タケエイ	55,000 円	随時	通年
コールセンター	夜間・緊急時・年末年始対応	京浜警備保障(株)	33,000 円	時間外	通年

●師岡町梅の丘公園

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
植栽管理	草刈工・剪定工	(有)鈴風園	1,406,500 円	随時	4～10 月
植栽管理	草刈工・剪定工	(株)赤坂造園	165,000 円	1 回	10 月
植栽管理	剪定工	植弘	75,000 円	随時	通年
竹林管理	伐竹	田口園芸(株)	454,000 円	1 回	1 月
電気設備点検	電気設備保守点検	(株)平岡電機	60,000 円	回	9 月
施設管理	廃棄物処分	リテック	85,000 円	随時	通年
施設管理	廃棄物処分	タケエイ	40,000 円	随時	通年
コールセンター	夜間・緊急時・年末年始対応	京浜警備保障(株)	33,000 円	時間外	通年

(事業報告書様式 11)

収支報告書（指定管理事業のみ）

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	15,416,482	0	15,416,482	15,416,482	0	
利用料金収入	2,577,000	0	2,577,000	2,446,500	130,500	南本宿分区園のみ 900 円/㎡
自主事業収入	200,500	0	200,500	160,700	39,800	
横浜市による運営支援	0	442,000	442,000	442,000	0	横浜市による賃金水準変動対応に伴う指定管理施設運営支援 47,000 円。
雑入	0	0	0	0	0	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計 (a)	18,193,982	442,000	18,635,982	18,465,682	170,300	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	8,592,672	0	8,592,672	8,622,731	-30,059	
給与・賃金	7,085,000	0	7,085,000	7,111,020	-26,020	
社会保険料	1,118,672	0	1,118,672	1,122,711	-4,039	
通勤手当	350,000	0	350,000	350,000	0	
福利厚生費	39,000	0	39,000	39,000	0	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	

南本宿公園（分区園に限る）、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園 令和 7 年度 事業報告書

事務費	2,996,738	0	2,996,738	2,967,146	29,592	
旅費	233,000	0	233,000	230,000	3,000	
消耗品費	1,551,738	0	1,551,738	1,541,579	10,159	
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
通信運搬費	78,000	0	78,000	78,000	0	説明会切手代等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	0	0	0	0	0	
備品購入費	500,000	0	500,000	489,000	11,000	
保険料	53,000	0	53,000	53,000	0	見積額
振込手数料	1,000	0	1,000	1,000	0	
リース料	480,000	0	480,000	480,000	0	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	100,000	0	100,000	94,567	5,433	
自主事業費	200,500	0	200,500	122,700	77,800	
管理費	4,704,475	0	4,704,475	4,728,464	-23,989	
光熱水費合計	480,000	0	480,000	481,389	-1,389	市提案額
光熱水費（電気）	300,000	0	300,000	307,048	-7,048	
光熱水費（ガス）	0	0	0	0	0	
光熱水費（水道）	180,000	0	180,000	174,341	5,659	
光熱水費（下水道）	0	0	0	0	0	
清掃費	244,000	0	244,000	244,000	0	
修繕費	653,400	0	653,400	676,000	-22,600	提案書額
機械警備費	322,600	0	322,600	322,600	0	
公園及び公園施設設備保全	3,004,475	0	3,004,475	3,004,475	0	
施設（建物）・設備保守	244,475	0	244,475	244,475	0	電気設備点検
園地管理費	2,760,000	0	2,760,000	2,760,000	0	
その他保全費	0	0	0	0	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
公租公課（事業所税）	0	0	0	0	0	
公租公課（消費税）	0	0	0	0	0	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費（本部分）	1,519,597	0	1,519,597	1,500,000	19,597	本部社員人件費
雑費	180,000	0	180,000	180,000	0	職員研修費、利用者連絡員通信費など
支出合計（b）	18,193,982	0	18,193,982	18,121,041	72,941	
差引（a－b）	0	442,000	542,500	344,641	97,359	
（参考）指定管理事業外の収支						
設置管理許可収入合計（c）	100,000	0	100,000	106,227	-6,227	自動販売機
設置管理許可支出合計（d）	42,520	0	42,520	40,200	2,320	
差引（c－d）	57,480	0	57,480	66,027	-8,547	

今年度の収支報告

- ・花修景で使用する球根・花卉類は当団体の取扱い商品を使い、珍しい種類でありながら定価以下の価格で調達しました。剪定した花木は利用者へ無料配布する等創意工夫で満足度を向上しました。
- ・業務の繁閑に応じて効率的に人員を配置しました。（草刈シーズン、樹木剪定時など）
- ・地域人材の育成、地域協働の推進という観点からパートタイマーは積極的に地元雇用を図りました。
- ・コスト意識を持ち指定管理料縮減に努めました。直営作業を基本とし、委託費縮減に努めました。

(事業報告書様式12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書 様式2：運営 業務の実施計 画・取組)	2公園1分区園の個人区 画を埋めて100%稼働さ せ、公平公正・決め細 やかなサービス提供を 心掛け、利用者満足度 の向上を目指します。 施設の長寿命化のため、 日頃の巡視点検時から 配慮し、修繕箇所が悪 化しないうちに早期発 見・早期対応を心掛け 、人と人を繋ぐコミュ ニティ形成の場となっ ていくように良好な自 然環境と景観の維持に 努めます。	師岡町梅の丘公園分区園 (個人・団体区画)利用率 100%。南本宿公園分区園 (50㎡)利用率81%・ (30㎡)利用率97%。南 本宿第三公園分区園 利用 率100%。 南本宿公園分区園の利用 率は100%に満たないた め、今後も広報活動が必 要です。 施設関係は、巡視日以外 にも公園に赴きチェック を行い、施設点検を行い ました。	△	南本宿第三公園、 南本宿公園分区園 は区画(個人区 画・団体区画)を 100%稼働させるた め、掲示・ポス ティング・HP・来 園者への声掛けな ど、分区園の広報 活動に努めます。 ポスターなどは掲 示場所を増やし、 目に留まりやすく します。 また、施設関係に についても、巡視日 以外でも公園に赴 き、不具合等発見 時には迅速に対応 します。
業務運営2 (事業計画書 様式2：管理 運営体制、人 員の配置と研 修計画)	・緊急時に対応できる 柔軟な配置 施設長1 名 副施設長2名 運 営スタッフ(正規)5 名 運営スタッフ(非正 規)3名以上 防災訓 練の実施等を徹底しま す。 ・「利用者満足度向 上」や「継続的利用」 につながる体系的な研 修(様式2(4)研修計 画のとおり)と自己啓 発環境の整備し、信頼 性、安心感、清潔感、 共感力、迅速さを養う 研修を実施します。	左記人員通りに配置しま した。 また常に本部職員が待機 し、防災・災害対応に備 えました。 師岡町梅の丘公園では、 町内会主催の防災訓練を 実施しました。また、安 全研修を毎月開催し、作 業に対する安全意識の向 上と事故防止を図りまし た。	○	複数の職員が運営 に関わっていくこと で、誰にとっても安 心安全な公園運営に 努めます。 農園付き公園の職員 として必要な能力 (安全・お客様目線 で考え、行動できる) を身に付ける研修を行 います。
業務運営3 (事業計画書 様式3：利用 者サービスの 向上・利用促 進策)	分区園を借りていない 人にも農の普及を行う ため、多くの農体験を 実施し(収穫体験延べ 100人)、長く収穫を楽 しめる野菜を植え、1 人でも多くの人が農と 触れ合う機会を作ります。 利用者がより楽しく快 適に過ごせる公園づく りを行うことで、積極 的かつ迅速な対応で公 園の魅力アップに努め ます。	イベントと収穫体験で は、利用者以外の来園 者に広く参加して頂いた ほか、近隣の小学校や保 育園の児童と園児を招 き、実施しました。(延 べ183名) 無料配布では、園内で 栽培した野菜を広く配 布し、採りたての野菜 の美味しさを周知しま した。	◎	次年度も分区園利 用者以外の方の協 働農園への来園者 を増やすために、 気軽に参加できる 収穫・植付け体験 を開催します。ま た、イベント参加 者の満足度向上の ために、アンケート の記入をお願いす るとともに、内容 を職員に共有し、 開催内容の改善 を行います。
業務運営4 (事業計画書 様式3：広報 ・プロモー	SNSを毎月1回以上の更 新を行うなど、来園者 に分区園や公園の魅力 を知っていただき、	SNSでは、来園のきっか けとなるような、花木 の開花情報や生き物の 情報発信など既設のト ピックス	○	2公園1分区園は、 職員常駐の公園で はないことから、 公園の掲示板やHP

シヨンの取組)	「分区園を借りてみたい」と思ってもらえるような広報活動をし、世代間の交流を含めた様々な人たちの輪が広がっていくような広報を積極的に行います。	を中心に発信しました。また、来園者とのコミュニケーションの活性化、分区園利用者のサポートを目的にSNSと園内掲示板に職員の来園スケジュールを掲示しました。		等は、積極的に更新し、来園者とのコミュニケーションツールとして活用します。
業務運営5 (事業計画書 様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	様式3(3)の「具体的な取組み」のとおり、利用者にとって安全安心な公園づくりを行います。また、市民主体の活動をつくり、公園全体の賑わいを創出します。	利用者にとって安全安心な公園づくりを行う為、利用者連絡員や地域サポーター、地域清掃スタッフを配置する体制を取りました。	○	次年度も地域連絡員との連携を行い安心安全な公園づくりを行います。
業務運営6 (事業計画書 様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	様式3(4)のとおり、より良い公園にしておくために、こまめな声掛けや、丁寧な管理を心掛け、必要とされるような公園運営を目指します。また、地域活動を活性化させていく場所として、地域コミュニティ活性化に協力し、地域活動を広げていきます。	収穫した野菜などの無料配布の際には、積極的に来園者に声掛けを行いました。公園に来るのが楽しくなるよう、職員全員で、来園者とのコミュニケーションを深めています。	○	次年度も職員が率先して無料配布の案内やイベントへの参加を呼び掛けるなど、地域活動の場として、安心して利用できる公園を目指します。
業務運営7 (事業計画書 様式3:本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	様式3(8)に掲げたとおり、横浜市のSDGs未来都市計画について、近隣住民や市と連携して環境への配慮・文化創出・防災対策など様々な面に於いて積極的に課題解決に取り組むことで地域コミュニティ活性化に協力し、街と緑の共存を進めることで、人々の社会生活に豊かさや心のゆとりを提供します。 また、2027年横浜市上瀬谷で開催される国際園芸博覧会の成功に向けて、横浜市との協力体制を築くとともに、新たに国際園芸博覧会PR花壇を整備します。横浜市が目指す風景創りに足並みを揃え、最先端の緑の技術を活かし、情報発信の拠点となるような花壇とします。	花と緑にあふれる環境先進都市の実現に向けた取組として、将来の農業の担い手を創出することが、農園付き公園の使命の1つであると考えます。GREEN×EXP02027(国際園芸博覧会)の開催に伴い、花壇やプランターに草花を植栽した草花には灌水や施肥を適宜行い、美しく開花するよう管理しました。	◎	次年度も農体験イベントを開催し、参加を呼び掛けます。また、GREEN×EXP02027(国際園芸博覧会)の開催に向け、写真映えや美しい風景を意識した植栽・管理を行い機運醸成を図ります。花木や草花が開花を迎えた際には、SNSを通じて、職員が積極的に発信を行うことで、地域の方々に周知を行い来園に繋がります。
業務運営8 (事業計画書 様式4:公園の魅力を高める施設保全・管理)	当公園の魅力は、菜園活動や収穫体験ができる場があることです。分区園利用者に向けた栽培相談等の様々なサービスを行うとともに、管理棟・トイレなどの維持管理に努めま	来年度の利用者切替えに向けた残渣回収サービス、資材販売や耕運サービスなど、菜園活動をサポートする自主事業は多くの分区園利用者に活用していただきました。また、巡視日と巡視日以外	○	次年度も栽培相談等のサービスを継続するとともに、各施設の修繕を早期に行い、利用者の安全と利便性を確保します。

	す、また、様式4(3)に記載した計画表のとおり、施設の長寿命化のため日頃の巡視点検時から施設に配慮し、修繕箇所が悪化しないうちに、早期発見・早期対応を心掛けます。	にも管理棟・トイレの清掃や点検を行い、誰もが気持ちよく利用できるよう管理しました。		
業務運営9 (事業計画書 様式4:施設 (建物等)、設 備の維持管 理、修繕計 画)	建物(倉庫・トイレ)の施設点検は、週5日(260回/年)行うなど、誰もが安全安心、清潔快適に利用できるよう、質の高い維持管理を行い、人と人を繋ぐコミュニティ形成の場となっていくよう良好な自然環境と景観維持に努めます。	左記のとおり、建物(倉庫・トイレ)の施設点検は、週5日行いました。また、巡視日以外も公園を巡視し、施設点検と清掃を行い、修繕箇所の早期発見と対応に努めました。	○	誰もが安全安心、清潔快適に利用できるよう、質の高い維持管理を行います。定期的に建物の施設点検を実施し、利用者の満足度を向上させます。
業務運営10 (事業計画書 様式4:樹木、植栽等の管理)	様式4(4)に記載したとおり、利用者への安全配慮の見える化を実施し、裸地や不陸があった場合は、養生、用地の補充を行い、適切な草地管理を行います。また、果樹それぞれの特性を踏まえ、樹種ごとに適切な年間管理計画を立て、実施します。	水準書に則り作業を実施するだけでなく、巡視日以外も灌水や点検を行いました。	○	次年度も水準書に則った管理作業の実施を徹底し、適切な植栽管理を行います。
業務運営11 (事業計画書 様式4:巡視・清掃)	様式4(5)巡視・清掃のとおり、修繕箇所の早期発見を心がけ、日常巡視を行い、汚れ、落葉、ゴミの有無、清掃、ゴミ収集を実施します。近隣と接している箇所は、落葉清掃を高頻度にし、近隣住民に迷惑がかからないように配慮します。また、月1回以上案内板やサインの拭きあげ清掃を行い、汚れで見えないことがないようにし、案内板等の長寿命化に努めます。	園内の状況を見て、落葉の多い園路内やU字溝、桧の清掃を行い、美しい風景の維持と排水不良等のトラブル防止に努めました。	○	次年度も日常清掃に力を入れることで、建物や設備の維持管理を徹底し、いつも清潔な状態を保ちます。案内板の傷や落下に対応するため、随時点検を行います。
収支 (事業計画書 様式7:収入 確保、経費節 減策)	利用者サービスを充実させ、自主事業の収益増を目指します。また各施設に関しては、耐用年数表と現場の状況に応じて、修繕計画表を作成し、計画的に修繕を行うことでライフサイクルコスト縮減をめざし、長寿命化と美観保持に努めます。	各公園で利用者の要望をヒアリングし、クワやジョウロ等貸出し農具の拡充を行いました。南本宿第三公園のタケシガラ修繕で必要な竹は竹林で間引いた竹で修繕を行うことで、材料費、外注費を削減しました。	○	自主事業を行う際は、積極的な広報活動を行い、集客や分区園の新規利用者獲得に努めます。また、法面以外の草刈等は直営作業をすることで委託費縮減に努めます。